

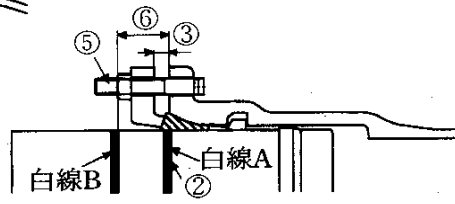
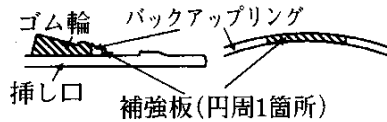
NS形継手(φ500~1,000)チェックシート

年 月 日

工事番号	
工事名	
工区	
測点 No.	
呼び径・管種	

配管工氏名 ()

①バックアップリングの向き、補強板の位置



単位mm

呼び径	X
500	31
600	31
700	32
800	32
900	32
1000	33

管No. および形状									
略 図									
清 掃									
滑 剤 の 塗 布									
①バックアップリングの向き、 補強板の位置	(1)								
	(2)								
② 挿入量確認	上								
	右								
	下								
	左								
③ 押輪～受口間隔	上								
	右								
	下								
	左								
④ ゴム輪の出入状態	上								
	右								
	下								
	左								
⑤ボルト	数								
	トルク								
⑥ 白線B～受口間隔	上								
	右								
	下								
	左								
判 定									

判定基準：①バックアップリングの向き、補強板の位置：(1)補強板が挿し口端面側にあること。(2)補強板がロックリング分割部の位置にあること

②挿入量確認：白線Aの中に受口端面があること

③押輪～受口間隔：最大値-最小値≤5mm(同一円周上)

④ゴム輪の出入状態：同一円周上にA、CまたはA、B、Cが同時に存在しないこと

⑤白線B～受口間隔：最大値-最小値≤X(X：上表参照)

合否判定：合格であれば「○」、不合格であれば「×」を記入する。